

第59回 焼津市緑化審議会 議事録

1 日 時 令和5年6月22日(木) 午後2時00分～2時40分

2 場 所 焼津市役所本庁舎7階 第2委員会室

3 出席者 会 長 片山 進自 (自治会連合会)
委 員 石川 勝央 (焼津・東益津地区)
委 員 吉田 久美子 (豊田・大富地区)
委 員 清水 義之 (小川・港・和田地区)
委 員 畑 さよ子 (大井川地区)
委 員 根本 正 (市民公募)
委 員 中島 晶子 (市民公募)
事務局 杉山 辰巳 (都市政策部長)
 新村 浩三 (都市政策部次長 兼 都市整備課長)
 山中 淳司 (都市政策部 都市整備課 公園緑化担当係長)
 山川 泰宏 (都市政策部 都市整備課 公園緑化担当主任主査)
 池谷 祐太 (都市政策部 都市整備課 公園緑化担当技師)
 富樫 里菜 (都市政策部 都市整備課 公園緑化担当事務員)

4 内 容

市内における緑化の状況について

- ①みどりの基本計画について
- ②都市公園について
- ③潮風グリーンウォークについて
- ④大井川防災広場について
- ⑤街路樹について
- ⑥桜並木について
- ⑦生け垣づくり補助金について
- ⑧事業場敷地の緑化について
- ⑨緑化推進における功労者表彰について
- ⑩保存樹について
- ⑪今後の予定

上記について、資料を基に事務局より説明。

市内の公園、街路樹等の紹介

上記について、モニター画面を基に事務局より説明。

5 質問・説明等

根本委員 市内の河川の水質は担当されているか。小石川上流部である西焼津駅近くのミニステーション付近では、綺麗な藻が川の中にある。ところが、下流部の文化センターの近くでは急激に水質が悪化していると感じている。場所が離れていないのにこれほど変わるものかと以前から不思議に思っていた。河川の周りで都市緑化が進んでいることは、川も含めてパッケージだと考えている。今後の課題として検討して欲しい。

事務局 河川等の水質について、環境部局と情報を共有する。

中島委員 緑化や都市整備は環境、防災、防犯等にも繋がる。昨今とこれからの気候変動を鑑み、熱中症予防・防風など、健康・防災・エネルギー対策としても、個人宅でも緑化（樹木植栽管理）を推進していく必要があると考えている。近年、生け垣の補助金の申請はほとんど0であり、自分の周りでもブロック塀はあまり見かけないが、例えば生け垣づくり補助金を市民の個人宅緑化に充てることについて、どう考えるか。

事務局 市としても生け垣づくり補助金が比較的最近は、土地利用の形態も変わりつつあることから、年間当たりの申請件数が減少傾向にあることも認識している。その点も踏まえて、生け垣づくり補助金制度の在り方について検討を進めているところである。個人宅への公金充当を公平公正に実施できるかについても、検討する必要がある。

中島委員 昨年12月、小石川沿いの桜の木に車が衝突するという事故が発生した。現在、損傷箇所を養生中であるが、状況はどうか。処置後の管理はどのように行われるか。

事務局 現在の状況を把握できていないため、現地を確認する。

中島委員 焼津市も空き家が少しずつ増えている。庭の草木が生い茂っている状態は、空き巣に狙われるという話を聞いた。空き家の生い茂った庭を手入れするにあたり、行政の補助はあるか、また考えがあるか。

事務局 現時点で緑化推進の観点から、補助の考えはない。

根本委員 6月上旬の大雨で、瀬戸川緑地公園近くの遊歩道に落ちた木々や葉が溜まっている状況である。公園の芝や草刈り作業を行う業者に、ついでに回収してもらえないか。

事務局 現地を確認して、必要に応じて対応する。

吉田委員 街路樹が生い茂り、神武通りの一旦停止の標識が見えない。街路樹の剪定は市民からの要望がないとできないのか。

事務局 現地を確認して実施する。